

# 未記録種チャイロスズメバチを含む 釧路市内におけるスズメバチ生息調査の記録

土屋 慶丞\*

## はじめに

著者は、釧路市立博物館の位置する春採公園を中心にスズメバチ生息調査を実施している。春採公園からは2003～10年までの8年間でオオスズメバチ、コガタスズメバチ、モンズズメバチ、ケブカスズメバチ、クロスズメバチ、シダクロスズメバチ、ツヤクロスズメバチ、ヤドリスズメバチ、キオビホオナガスズメバチの3属9種を記録している。春採公園周辺の市街地で採集されたものを含めると、これにニッポンホオナガスズメバチが加わり、合計3属10種のスズメバチの生息を釧路市内で確認している(土屋, 2011)。

春採公園で2012年度新たに採集されたスズメバチを調査した結果、これまで釧路市内から記録のなかったチャイロスズメバチ *Vespa dybowskii* Andre を含む3属7種342頭のスズメバチが採集記録された。これにより、春採公園から記録されたスズメバチは10種目、釧路市内からは11種目のスズメバチを記録したことになる。

## 調査方法

ベイトトラップによりスズメバチを誘引捕獲して調査した。ペットボトルの空き容器(2ℓ)上部に3cm四方の穴をあけ、下辺を切り取らずに内側に折り込んだものをトラップとして使用した。トラップ内部には、アルコール度25%の芋焼酎と果汁100%オレンジジュースを1:1の割合で混ぜた誘香液を入れた。設置期間は5月から11月までで、1～2週の間隔で誘引されたスズメバチを回収し、新しい誘香液と取り換えた。トラップの回収日を採集日とした。標本は水道水で洗浄後標本にして同定し、釧路市立博物館で保管している。[設置・採集地名] 釧路市春採公園：市立博物館、春採湖北岸、旧青少年科学館、春採ポンプ場、臨

港鉄道跨線橋、ロックガーデン、春採湖ネイチャーセンター、チャランケチャシ

## 採集記録

### Vespidae スズメバチ科

#### *Vespa simillima simillima* Smith

ケブカスズメバチ

市立博物館：4♀, 23. IX .2012；3♀, 7. X .2012；2♀, 12. X .2012

春採湖北岸：9♀, 23. IX .2012；6♀, 30. IX .2012；2♀, 7. X .2012；8♀, 12. X .2012；1♂, 20. X .2012

旧青少年科学館：10♀, 9. IX .2012；10♀, 23. IX .2012；2♂9♀, 30. IX .2012；1♂2♀, 12. X .2012；4♀, 20. X .2012；3♀, 3. XI .2012

春採ポンプ場：1♀, 30. IX .2012；1♀, 12. X .2012

臨港鉄道跨線橋：3♀, 23. IX .2012；1♀, 30. IX .2012

ロックガーデン：3♀, 9. IX .2012；3♀, 23. IX .2012；1♂5♀, 30. IX .2012；3♀, 12. X .2012；1♀, 20. X .2012；1♀, 9. XI .2012

春採湖ネイチャーセンター：14♀, 9. IX .2012；1♂5♀, 23. IX .2012；5♂7♀, 30. IX .2012；1♀, 7. X .2012；2♂3♀, 12. X .2012；2♂17♀, 20. X .2012；8♀, 3. XI .2012；5♀, 9. XI .2012

チャランケチャシ：2♀, 18. VIII .2012；12♀, 9. IX .2012；1♂12♀, 23. IX .2012；4♂15♀, 30. IX .2012；1♀, 7. X .2012；1♂6♀, 12. X .2012；1♂2♀, 20. X .2012；1♀, 3. XI .2012；2♀, 9. XI .2012.

[期間] 18. VIII .-9. XI .2012, [個体数] 22♂

207♀

*Vespa analis insularis* Dalla Torre

コガタスズメバチ

春採湖北岸：1♂1♀3♀, 30. IX .2012；1♀,  
12. X .2012旧青少年科学館：1♀, 12. X .2012；1♀,  
20. X .2012ロックガーデン：1♀, 18. VIII .2012；1♀,  
12. X .2012春採湖ネイチャーセンター：1♀, 9. IX .2012；  
2♂, 30. IX .2012

チャランケチャシ：2♀, 23. IX .2012.

[期間] 18. VIII .-20. X .2012, [個体数] 3♂2♀  
10♀*Vespa crabro flavofasciata* Cameron

モンズズメバチ

臨港鉄道跨線橋：1♀, 26. VI .2012；1♂,  
12. X .2012チャランケチャシ：1♀, 23. IX .2012；1♀,  
30. IX .2012；1♂, 7. X .2012.

[期間] 26. VI .-12. X .2012, [個体数] 2♂3♀

*Vespa dybowskii* Andre

チャイロスズメバチ-写真1.-1.,1.-2-

臨港鉄道跨線橋：1♂, 23. IX .2012.

*Vespula flaviceps lewisii* (Cameron)

クロスズメバチ

市立博物館：1♀, 23. IX .2012；1♀, 7. X  
.2012春採湖北岸：1♀, 9. VI .2012；1♀, 30. IX  
.2012；1♀, 12. X .2012

旧青少年科学館：1♀, 12. X .2012

臨港鉄道跨線橋：5♀, 23. IX .2012；5♀,  
30. IX .2012；2♀, 20. X .2012ロックガーデン：2♀, 23. IX .2012；1♀,  
30. IX .2012；1♀, 20. X .2012春採湖ネイチャーセンター：3♀, 11. VIII  
.2012；2♀, 23. IX .2012；2♀, 30. IX  
.2012；1♀, 12. X .2012チャランケチャシ：1♀, 12. X .2012；1♀, IX  
.2012.

[期間] 9. VI .-20. X .2012, [個体数] 1♀30♀

*Vespula shidai shidai* Ishikawa, Sk. Yamane et

Wagner シダクロスズメバチ

市立博物館：1♀, 7. X .2012

旧青少年科学館：1♀, 3. XI .2012

春採ポンプ場：1♀, 11. VIII .2012

臨港鉄道跨線橋：2♀, 11. VIII .2012

ロックガーデン：2♀, 23. IX .2012

春採湖ネイチャーセンター：1♀, 11. VIII  
.2012；2♀, 23. IX .2012；1♀, 12. X  
.2012；3♀, 20. X .2012；2♀, 3. XI .2012；  
1♀, 9. XI .2012チャランケチャシ：2♀, 11. VIII .2012；1♀,  
7. X .2012；6♀, 12. X .2012；6♀, 20. X  
.2012；2♀, 3. XI .2012.

[期間] 11. VIII .-9. XI .2012, [個体数] 35♀



写真1.-1.チャイロスズメバチ



写真1.-2.チャイロスズメバチ

*Dolichovespula media media* (Retzius)

キオビホオナガスズメバチ

市立博物館：4♀, 23. IX .2012

春採湖北岸：3♀, 23. IX .2012；1♀, 12. X .2012

採集地	オオ	コガタ	モン	チャイロ	ケブカ	クロ	シダクロ	ツヤクロ	ヤドリ	ニッポン ホオナガ	キオビ ホオナガ	合計
釧路市春採公園	0	15	5	1	229	31	35	0	0	0	28	344
市立博物館	0	0	0	0	9	2	1	0	0	0	4	16
春採湖北岸	0	6	0	0	26	3	0	0	0	0	4	39
旧青少年科学館	0	2	0	0	41	1	1	0	0	0	8	53
春採ポンプ場	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	3
臨港鉄道跨線橋	0	0	2	1	4	12	2	0	0	0	0	21
ロックガーデン	0	2	0	0	17	4	2	0	0	0	10	35
春採湖N.C.	0	3	0	0	70	8	10	0	0	0	2	93
チャランケチャシ	0	2	3	0	60	1	18	0	0	0	0	84

表1. 採集種数：採集地別（2012）

旧青少年科学館：2♀，9.IX.2012；2♀，23.IX.  
.2012；4♀，30.IX.2012

春採湖ネイチャーセンター：2♀，9.IX.2012；  
ロックガーデン：10♀，9.IX.2012.

〔期間〕9.IX.-30.IX.2012, [個体数] 28♀

## 結果と考察

ケブカスズメバチが採集個体数の67.0%を占め、数の上では他の6種を圧倒していた。採集地別にみると、春採湖ネイチャーセンター（27.0%）、チャランケチャシ（24.4%）の2地点で全採集個体数の過半数を占めた（表1.）。また9月中旬から10月中旬の1か月間に発生のピークが認められた。春採公園からはじめて記録されたチャイロスズメバチは、越冬女王がモンスズメバチやケブカスズメバチ（本州では亜種キイロスズメバチ）の働きバチ羽化直後の巣に単独で侵入し、中の女王だけを殺して相手の働きバチに自分の産卵した働きバチを育てさせた後、羽化した働きバチが新女王とオスバチを育てる一時的社会寄生種である。分布範囲は本州中部以北の17都道府県とされている（松浦，1995）が、2000年代に入ってから記録が急増している。2009年までに29都道府県に分布が拡大し、特に近畿地方以西への分布拡大が顕著である。その原因として、これまでおもにモンスズメバチを宿主としていたチャイロスズメバチが、ケブカスズメバチやキイロスズメバチに宿主転換したことで急速にその個体数を増加させた可能性が指摘されている（佐山，2012）。釧路地方では、弟子屈町和琴半島ではじめて記録され（中谷，

2011）、今回が2例目となる。採集されたのはオスで、女王や行動範囲の狭い働きバチは採集されず、巣も確認されないなど春採公園で営巣繁殖している証拠は得られなかった。今後釧路市内に本種が定着した場合、ケブカスズメバチが優占的な地位を占める春採公園のスズメバチ相にも大きな変化が生じることが予想される。

この調査は2013年度北海道博物館協会学芸職員部会助成事業「釧路市内におけるスズメバチの生息調査」の予備調査として実施した。北海道におけるチャイロスズメバチの分布拡大の現況についてご教示いただいた、森林総合研究所北海道支所の佐山勝彦氏にあつく御礼申し上げたい。

## 引用文献

- 松浦誠（1995）. [図説] 社会性カリバチの生態と進化. 北海道大学図書刊行会.
- 中谷正彦（2011）. 弟子屈町和琴半島でチャイロスズメバチを発見. SYVICOLA 28, 13-14.
- 佐山勝彦（2012）. チャイロスズメバチにおける分布域拡大と個体数増加の状況. 日本昆虫学会第72回大会講演要旨. pp.83. 玉川大学, 町田.
- 土屋慶丞（2011）. VI.ハチ目スズメバチ科. SYVICOLA 別冊（V）釧路市春採湖の昆虫, 73-78.